

平成30年度 事業者向け自己評価表 回答 集計結果

事業所名 【 多機能型事業所みらいネクスト ライフワークみらいネクスト 】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	57.9%	42.1%	0.0%	・状況に応じスペースが狭いと感じる時がある
	②	職員の配置数は適切であるか	63.2%	36.8%	0.0%	・日によってばらつきがある ・ほぼ一対一で対応できているので適切だと思います ・会議や研修等で人員が一時的に気になる時がある
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	31.6%	36.8%	31.6%	・段差等改善する必要がある箇所がある ・歩行の介助が必要な利用者様には改善が必要と考える ・洗面所の蛇口（レバー式、下げ止め式等）
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	57.9%	36.8%	5.3%	・日々話し合い計画を立て実行それに対して改善を職員で行っている ・職員一人一人が改善計画を考慮している
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	72.2%	16.7%	11.1%	・アンケートの結果に対し改善を行っている
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	22.2%	66.7%	11.1%	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	27.8%	55.6%	16.7%	・評価結果に対し改善すべきは改善している
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	89.5%	10.5%	0.0%	・毎月研修とグループワークを行っている ・出席できない時間もあるがなるべく参加している
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	50.0%	38.9%	11.1%	・アセスメントを基にニーズに合った目標や課題を作成し目標達成出来るような関りを行っている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	50.0%	44.4%	5.6%	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	57.9%	36.8%	5.3%	・一日の流れを支援員配置と合わせ決定している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	57.9%	31.6%	10.5%	・外出行事等取り入れている ・敢えて固定している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	38.9%	44.4%	16.7%	・課題を決めていないが、外出等にでている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	38.9%	50.0%	11.1%	・基本的には集団で活動を心掛け場面によって難しい場合は個別に活動している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	63.2%	21.1%	15.8%	・当日の予定をホワイトボード、職員連絡ノートを活用し行っている ・スタッフ間で連携を密にして実践していく
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	61.1%	16.7%	22.2%	・行っているが、出来ない日もある ・夕会や職員連絡ノート等で意識の統一を行っている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	82.4%	11.8%	5.9%	・積極的に行っている行動記録に記入し改善を行っている ・ケース記録の記入 ・活動時間以外で記録をとる様にしている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	41.2%	47.1%	11.8%	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	50.0%	43.8%	6.3%	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
関係機関や保護者との連携 関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	61.1%	38.9%	0.0%	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	50.0%	44.4%	5.6%	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様との情報共有 上司に報告している トラブル発生時、保護者様と連絡を行い適切な対応を心掛けている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	27.8%	66.7%	5.6%	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	33.3%	61.1%	5.6%	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	55.6%	33.3%	11.1%	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	38.9%	50.0%	11.1%	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11.1%	66.7%	22.2%	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者デイサービスとの定期的な交流を行っている 外出時等地域の皆さまと場面によって関わりを持たせていただいている
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参画しているか	16.7%	66.7%	16.7%	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	55.6%	38.9%	5.6%	<ul style="list-style-type: none"> 送迎等でお会いした時や連絡帳で情報交換している
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5.6%	72.2%	22.2%	
保護者等への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	44.4%	44.4%	11.1%	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか	63.2%	26.3%	10.5%	<ul style="list-style-type: none"> 上司に相談報告を行い保護者様にお伝えしている（悩みを少しでも軽減できる様に発言に注意しお伝えしている） 定期的にご家族様との面談や状況の変化の対応をしている
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	61.1%	33.3%	5.6%	
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	55.6%	38.9%	5.6%	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様、保護者様から話を聞きスタッフ内での共有し即対応させてもらっている
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	78.9%	15.8%	5.3%	<ul style="list-style-type: none"> 行事予定表、月一回の写真の配布連絡帳の活用 利用者様の明るい表情をプリントPCにて発表している
	㉕	個人情報に十分注意しているか	84.2%	10.5%	5.3%	<ul style="list-style-type: none"> 十分注意している 研修で学んでいます
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	63.2%	36.8%	0.0%	<ul style="list-style-type: none"> 利用者様には分かりやすく伝える 保護者様には手紙や電話直接伝達
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか	10.5%	63.2%	26.3%	<ul style="list-style-type: none"> 年一回のお祭りに招待したい（地域の方から問い合わせがあった）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
非常時の 等の 対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症 対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知・ 説明しているか	47.4%	47.4%	5.3%	・緊急時対応マニュアル添付・訓練
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、そ の他必要な訓練が行われているか	73.7%	21.1%	5.3%	・非常災害時に備え整列や点呼を実践している ・避難訓練の実施
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか	73.7%	21.1%	5.3%	・研修を行い学んだ事を活かし対応している
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うか について、組織的に決定し、子どもや保護者に事前 に十分説明し了解を得た上で、放課後等デイサー ビス計画に記載しているか	16.7%	72.2%	11.1%	・利用者様の特性を理解し状況を把握、一時的にご本人や周りの利用 者様に危険を感じた場合のみ
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指 示書に基づく対応がされているか	33.3%	55.6%	11.1%	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有し ているか	94.7%	5.3%	0.0%	・ヒヤリハット作成、会議にて共有対策を話しあ う ・月例会で提示発表して評価や対応を決定している